

都知事選終盤、鳥越氏勝利を何としても

31日が投票日。「マイ名簿」「テレデータ」で今すぐ電話を！

31日が投票日と迫った東京都知事選挙は、大激戦のまま終盤を迎えています。中国ブロックの各県委員会は、東京へオルグを派遣するとともに、党員の「マイ名簿」での支持拡大、さらにテレデータにもとづく「声の電話作戦」に全力を挙げています。

中国ブロック事務所からも、倉本淳子所員と山崎晶弘所員が交代で東京入りし、調布市内の支部と一緒に行動し、投票日まで勝利に貢献します。

大平議員 改憲阻止へ 広島弁護士会長と懇談



大平喜信衆議院議員は参議院選挙後、多くの人々と「改憲阻止」の共同の輪を広げる運動の先頭に立っています。

7月22日には村上昭二県委員長とともに広島弁護士会を訪れ、為末和政弁護士会長と懇談しました。(写真)

懇談の中では、共通して参院選の結果への危機感が出されたなか、為末会長からは「憲法違反の安保法制の発動、憲法を壊す国家緊急権の策定には弁護士会として反対

する」意思が表明されました。

大平議員は、「憲法審査会の一員としても頑張りたい」と決意を語りました。

春名さん 岡山美作・鳥取・米子で「強く大きな党」への決意 美作地域で党員二人、日刊紙一部を拡大

春名なおあきさんは、先週は岡山県美作地区と鳥取市、米子市を訪れ、参院選の結果を報告するとともに、今後のたたかいと「自力づくり」の決意を語る活動を繰り返しています。その中で、春名さんの故郷である美作では、新たな二人の入党者を迎え、また日刊紙の読者が一人増えています。

また、津山では野党共同その立役者の秋山さん(元社民党市議)、権田さん(元無所属市議)とも懇談しました。(写真)

